

# IEC SC48D「電子機器の機械的構造 標準化」 規格の現状と活動報告 セミナー

- 主催：IEC SC48D国内委員会
- 担当部署：知的基盤部
- 参加者数：約50名

## 概要

IEC TC48/SC48D（電子機器の機械的構造）は、インドア及びアウトドア用途の電子機器用キャビネット／ラック、サブラック／シャーシなどの機構・構造について検討を進め、標準規格を制定しています。

最近では、MicroTCAなど新しく業界標準となったコンピュータ・バス・アーキテクチャに適用されるサブラック構造の標準仕様、水冷キャビネットの寸法規格や、キャビネットがさまざまな電子装置を収納する場合の熱パフォーマンスに関するガイド規格など、マーケットのニーズに対応した規格開発も積極的に行っております。

今年は大阪にて、これまでに制定された規格の概要、現在開発中のプロジェクトの状況、2012年9月のIEC SC48Dマインタル会議（ドイツ）における標準化の最新動向などを紹介いたしました。



## プログラム

- 「IEC SC48Dの活動概要と日本の新提案」  
講師：杉浦伸明氏 IEC SC48D国際議長
- 「キャビネットの熱設計法 空冷、水冷規格とその応用」  
講師：高田潤二氏（三菱電機情報ネットワーク株）  
黒木擁祐氏（NECエンジニアリング株）  
山本将己氏（リタール株） IEC SC48D WG5メンバー
- 「キャビネットのセキュリティの概要と新提案」  
講師：嘉代憲司氏（大森電機株） IEC SC48D WG2メンバー
- 「サブラックとキャビネットの標準化 新しい視点」  
講師：犀川真一氏（篠原電機株） IEC SC48D国内委員会委員長  
島田章夫氏 IEC SC48D国内委員会幹事 IECSC48D WG2メンバー